

もも Peach

「手をつなごう、和田の郷」

編集・発行

和田地区まちづくり推進委員会

事務局:浜田市立和田公民館

〒697-0423

住所:浜田市旭町重富914-1

電話:0855-45-1918

E-mail: wada-k@ph-hamada.jp

和田地区まちづくり推進委員会だより



行事予定 (変更になる場合があります)

— 8月—

- 上旬 2回目小学校奉仕作業
- 6日 やいろさん前夜祭
(pm7:30)
- 7日 やいろさん
(am7:30 山邊神社祭)
- 9日 あさひ園(納涼祭)
- 14日 各地区盆祭り
- 24日 3回目小学校奉仕作業
(am7:00)

— 9月—

- 14日 敬老会
- 28日 4回目小学校奉仕作業

—10月—

- 1日 和田八幡宮秋季大祭
前夜祭
- 5日 和田地区民運動会
- 11日 重富八幡宮秋季大祭
前夜祭
- 19日 健康ウォーキング(和田地区内)
- 24日 本郷八幡宮秋季大祭
前夜祭
- 29日 戸川大元神社秋季大祭
前夜祭

小学校入学式

4月6日、今市小学校平成26年度入学式が行われました。新1年生は25名で、和田地区からは、阿瀬川壮馬くんが入学しました。おめでとうございます♪これから、大きなピカピカのランドセルを背負って、毎日元気に楽しい小学校生活を送って下さい！



～登校風景～

今市小学校と統合してからは、毎日送迎バスに乗って、みんな元気に通学しています♪



小学校コメ作り



今年度は、小学校が統合したため、元和田小学校の児童と共に町内他地区の児童が和田を訪れました。

裸足になって手植えをしたり、岡本さんの田植え機に乗せてもらったり、泥だらけになりながらも真剣な目で、また笑い声も聞こえる田植え体験でした。秋には、稲刈り体験も予定されています。

地域の皆さんも、今年度も豊作祈願をよろしくお願いします。

今年もいいお米ができますように！！

グラウンドゴルフ&ソフトボール大会



5月25日に旧和田小学校校庭にてグラウンドゴルフ&ソフトボール大会が行われました。

今年度はグラウンドゴルフ大会とソフトボール大会を同日に行いましたが、ソフトボールは人数が足りず、残念ながら中止となってしまいました。優勝者とスコアは以下のような結果でした。

(個人戦)

10代の部：大賀裕太さん(スコア56)

20～30代の部：岡本賢二さん(スコア102)

40～50代の部：坂根国博さん(スコア41)

60代以上の部：大屋鶴芳さん(スコア36)

(団体戦) 重富OBチーム(スコア119)

(ホールインワン賞) 大屋鶴芳さん、小林勝紀さん、砂田弘基さん、塚崎育生さん、涉フサ子さん、山崎勝幸さん、時村初美さん。



自分たちの出来る防災について

梅雨の時期も終わりましたが、昨年も8月23-25日にかけて雨が降り続き多くの災害が発生しました。今回のピーチから災害に関する予備知識になるような情報を皆さんにお伝えします。

つきましては皆さんにおかれましても自分の命やご近所さんの命を守るためにも一読いただいで心構えにして頂ければと思います。

いつもと違う！初めて見た・聞いた！異常を感じたら（危険信号をキャッチしたら）できるだけ早く周りの人と安全な場所に避難しましょう。消防署（119）、警察（110）、各地区の自治会長さん、旭支所（45-1234）、浜田県土整備事務所（島根県浜田市片庭町254：電話0855-29-5654）にご連絡をお願いします。

8つの危険信号

8つの危険信号に注意して下さい。

山地災害が起こる多くの場合、山の斜面や川の流れをよく観察してみると、事前に危険信号と思われる変化がキャッチできます。特に次の8つの危険信号に注意して下さい。



もしかして、上流で山くずれが発生？



もしかして、山くずれが川の水をせき止め、はん濫の危険が…。



もしかして、地すべりや山くずれの前ぶれ？



もしかして、山くずれの前ぶれ？



もしかして、地下水の流れが変わり、地すべりの前ぶれ？



もしかして、地下水の流れが変わり、地すべりの前ぶれ？



もしかして、上流の沢の山くずれが原因？



もしかして、山くずれ発生サイン？

予備知識!

防災情報はしまね防災ポータルから入手しましょう

防災メールを登録すれば大雨注意報、大雨警報、土砂災害警戒情報などの防災情報が携帯電話にメール配信されます。

■しまね防災メール

登録すれば大雨注意報や大雨警報、土砂災害警戒情報など防災情報をメール配信

bousai-shimane@xpressmail.jp

■土砂災害危険度情報：土砂災害警戒情報の補足情報で5キロメッシュ地図で危険度を表示

<http://www1.pref.shimane.lg.jp/>

[contents/sabo_uryou/www/keikai/i/](http://www1.pref.shimane.lg.jp/contents/sabo_uryou/www/keikai/i/)

■土砂災害警戒リアルタイム雨量：県内123箇所の観測所の雨量を表示

<http://www1.pref.shimane.lg.jp/>

[contents/sabo_uryou/www/i/](http://www1.pref.shimane.lg.jp/contents/sabo_uryou/www/i/)



(防災等の情報収集：浜田市防災防犯メール)

●浜田市防災防犯メールとは：浜田市では、市内で災害や事件・事故が起きた際に、市民の皆さんへの情報の提供を行うため、「浜田市防災防犯メール」の配信サービスを実施しています。

●登録できる人： 携帯電話、パソコンなど、メールアドレスがあれば誰でも登録できます。

登録の方法

1. 次の登録用アドレスに件名・本文を入力せずにメールを送信します。

hamada@xpressmail.jp

QRコード対応の携帯電話をご利用の場合、右記QRからアドレスを読み取ることができます。

・返信メールが来ない時は迷惑メール設定を確認する。

※「@xpressmail.jp」からのドメイン許可・URL付きメールの許可

2. 返信メールに記載されたアドレス(URL)へインターネット接続します。

3. 登録画面が表示されます。必要な情報を選択して「確認」ボタンを選択します。

4. 登録内容を確認して「登録」ボタンを選択します。

<http://www.city.hamada.shimane.jp/www/contents/1001000001024/index.html>

●配信サービスを行う情報

【気象情報】

次の気象警報等が発令された場合に配信します。

<気象警報情報> 暴風雪・大雨・洪水・暴風・大雪・波浪・高潮

<地震津波情報> 県西部で震度3以上を観測又は津波注意報・警報

【防災危機情報】

・避難情報、・避難所関係情報、・土砂災害警戒情報、・ダム放流情報、・災害対策本部情報、・防災危機啓発情報、

・その他市民の安全を守るために必要な防災情報

【防犯交通情報】

・生活安全情報、・強行事件情報、・交通死亡事故情報、・防犯交通啓発情報、・その他市民の安全を守るために必要

な防犯又は交通情報



体カテスト

7月11日に旧和田小学校で体カテストが行われました。

地域から小中学生を含め10名の参加がありました。立ち幅跳びや上体おこし、握力などで筋力や体力を測り、健康チェックも受けました。

これからの健康な体づくりに向けて役立ちそうです。



各地区の出来事 一戸川・本郷・重富・和田一

戸川では6月10日に、八戸川で鮎漁の解禁を迎え、初日の朝早くから多くの釣り人たちが楽しんでおられました。県外から来られていた方は、「ここは、鮎も多く河川の手入れがされていて、こんなによい所は他にはない」と言われていました。



本郷では6月8日に虫送り神事後本郷センターで田植え囃子の奉納が賑やかに行われました。

小学生も多数参加して、神楽同様に地域全体で伝統芸能の保存に取り組んでおられます。



重富では6月15日にあじさい祭りが行われました。当日午前中は、あじさいの花に包まれた観音滝で馬頭観音供養が行われ、午後からは重富センターでスカットボールの後、あじさい会メンバーがつくられた昼食に舌鼓を打ちながら神楽などの余興を楽しまれました。



和田では今季の桃の出荷が、昨年と同じ6月30日からスタートしました。今年の桃は玉太りも甘みもとても期待できるとのことです。

暑さとともにやってきたおいしい桃の季節！！みなさんぜひ選果場直売所へ足を運んでみて下さい♪

私達がやっています！



《つくし会》 「花いっぱい運動」

つくし会の“花いっぱい運動”は、約15年前1人ひと鉢で小菊の挿し芽指導を受けて大きく育った菊が綺麗で、本郷の県道周辺に並べ道行く車や人たちに見てもらったのがきっかけで、春はチューリップ・夏はマリーゴールドを咲かせることで、道行く人たちが季節を感じたり和みになればと思い、各自仕事をしている合間で植え付けを頑張っています。

特に、夏の週交替での水やり当番は大変で、近くに水がないため、各自でタンク又は大きなペットボトルに水を持参しています。

他に、交通安全のマスコット作りとんど祭りぜんざい作りなどし、徐々に世代交代をする中で無理をせず、和気あいあいと細く長く続けていきたいと思っています。

つくし会 時村 初美

《八戸川漁協》 「鮎の放流」

昭和51年に第2八戸ダムが建設されるのと同時に、八戸川漁業協同組合が設立され、島根県より漁業権と鮎27万尾、雑魚8万尾の放流を義務化する示唆を受けた。今年で38年になり、この間漁業権の遂行と放流事業の役割を果たしてきた。島根県企業局より、鮎及び雑魚の補償費として千四百万円余りの助成を受け、正準組合員合わせて500余名の賦課金で今日まで何とか順調に推移することができている。

漁業といえば、魚を獲ることしか理解していなかった時代が思い出されるが、現在は漁業権の中で魚種に対して増養殖が義務化され、育てる漁業が優先であるため、適切な時期の健全な稚魚の放流、魚が棲みやすく育ちやすい環境づくりなどに力を入れて取り組んでいる。

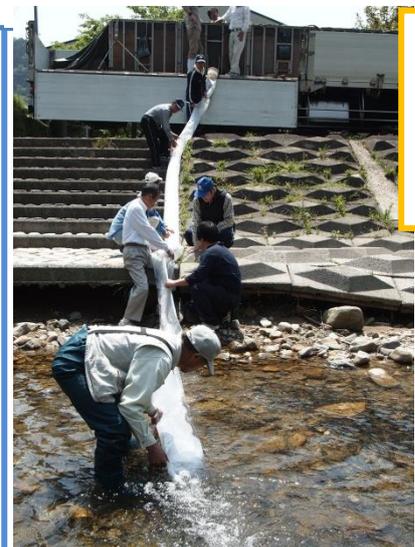
育ちやすい環境づくりとしては、組合員によるゴミ拾い、ヨシ刈り、河川に対しての樹木の陰切り、魚道の整備、汚濁防止の措置などを行っている。また獲る漁業としては、安全で安心して漁業が出来る様に漁場への進入路の整備、河川工事時の昇降路の新設、漁業者への漁業規則・マナー遵守の呼びかけを行い、いつまでもきれいな水で元気な魚が育ち、楽しく安心して漁業のできる八戸川であるよう組合員一同努力している。

八戸川漁協組合長 榎本 泰弘

編集後記
6月1日の第1回旧和田小学校奉仕作業において、各自治会の役員の皆様、御協力をありがとうございました。
地域の皆様、各種団体の皆様がピーチに掲載したいものがあれば、事務局に情報提供をいただければ幸いです。

【お知らせ】

和田地区まちづくり推進委員会でグラウンドゴルフ道具一式とソフトボール道具一式を配備しました。各地区・団体で試合を行う場合に500円で貸出ししていますので、是非ご活用ください。



鮎の放流中←